

立命館大学硬式野球部 後藤監督が視察のため来校

立命館大学硬式野球部の後藤昇監督が、慶祥の練習を視察するため来校されました。11月下旬の記録的な大雪でグラウンドでの練習ができない為、雨天練習場での視察となりました。

後藤監督は今シーズンから大学野球部の監督に就任し、関西学生野球連盟リーグ戦において春秋連覇、明治神宮大会では優勝した亜細亜大学に敗れたものの1点差のゲームをし、全国ベスト8進出。また、ドラフト会議では読売巨人軍から1位指名を受けたピッチャーを育てるなど、その手腕をさっそく発揮された年でした。

雨天練習場の視察では、来年度から大学野球部でお世話になる本校野球部3年生2名に声をかけていただいたり、最後には現役選手全員に激励の言葉を送っていただくなど、選手にとっても大学野球部が身近に感じる事ができた貴重な日となりました。

後藤監督が奈良・天理高校、本校野球部横山監督が旭川龍谷高校で第60回全国高等学校野球選手権大会に同時に出場していたことも話題に上り、不思議な縁と再会を期に、「今後も連携を取り合っていきましょう」と後藤監督から力強い言葉をいただきました。



2015/12/03